



採血のみで簡単に検査できます

新規検査

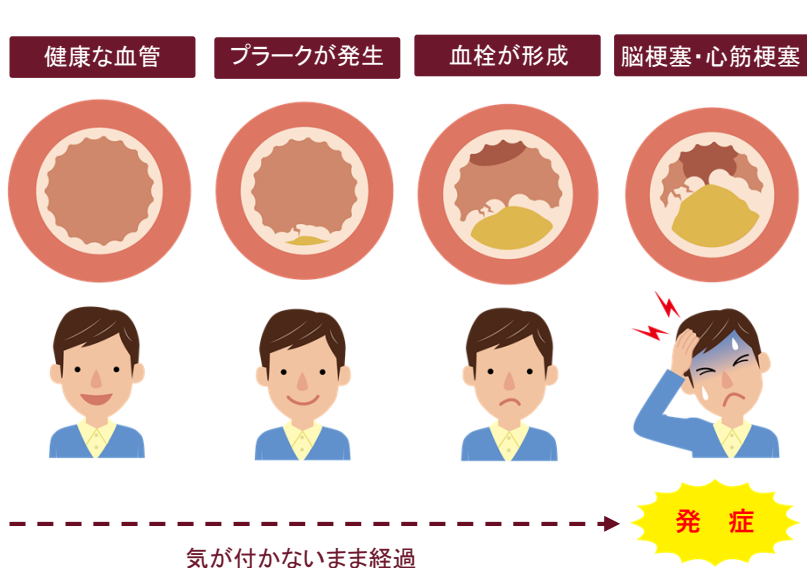
脳梗塞 心筋梗塞は ある日突然発症します



脳血管疾患・心疾患の年間死亡者数はがんと同水準。
「4人に1人」が動脈硬化を一因とする疾患で亡くなっています。
LOX-index[®]は動脈硬化の進行から将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症までを予測できる新しい血液検査です。

本当は怖い動脈硬化

動脈硬化は自覚症状がないまま進行し、ある日突然脳梗塞や心筋梗塞を発症します。



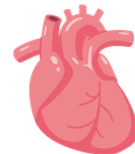
脳梗塞

寝たきりの原因にもなる疾患
「3人に1人」が死亡か後遺症に



心筋梗塞

突然死の危険のある疾患
年間「約15万人」が発症

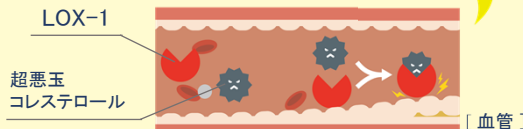


生活習慣を改善し、
早期に予防することが大切！

LOX-index[®] [ロックスインデックス] どうして将来リスクが分かるの？

採血のみの
簡単検査！

検査では血液中の酸化した超悪玉コレステロール [酸化変性LDL] と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませる [LOX-1] というタンパク質を測定します。動脈硬化の進行から将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度 (リスク) を評価します。



Q&A

よくあるご質問

このような方におすすめします

- 肥満気味である
- 高血圧、脂質異常症、糖尿病などの持病がある
- 脂っこい食事や塩辛い食べ物をよく食べる
- たばこを吸っている、もしくは吸っていた
- 定期的な運動をしていない



Q. 検査に食事制限などはありますか？

制限はありません。
食前や食後に影響なく受診頂けます。

Q. 実際に脳梗塞になっているか分かりますか？

いいえ。実際に脳梗塞になっているかどうかを見ているのではなく、将来的に脳梗塞や心筋梗塞になりやすい状態にあるかどうかを調べるための検査です。

Q. 検査は一度だけ受ければよいの？

採血した時点の体質を見るものとなりますので、年に一度程度、健診や人間ドックに併せてのご受診をお勧めします。

Q. 検査結果が悪かった場合は？

検査レポートのアドバイスに従って生活習慣などの見直しを行うことをお勧め致します。必要に応じて血管の硬さやつまり具合を調べる検査の受診もお勧め致します。

◆検査結果サンプル（解説資料付き）

発症リスクのレベルを
分かりやすくグラフで記載。

過去の検査結果からの
推移も一覧できる解説付き。

生活習慣改善のための
アドバイス冊子つき

患者情報
氏名 サンプル タロウ 様 性別 男性 年齢 47歳
発症日 2021/4/1 カードID 123456789

総合評価
脳梗塞・心筋梗塞発症
リスクは **低** です。
LOX-index®
発症リスク 736

個別検査データ
sLOX-1 40分間検査値
320 ppb/mL
sLOX-1値は前回と比べて改善し、
理想的な値まであと一歩と判定されました。

報告書の見方
LABが高かった方
LAB値が高い方は、体内の酸化ストレスが高い傾向があります。
酸化ストレスを引き起こす生活習慣について
生活習慣改善のためのアドバイスが記載されています。

LAB (総コレステロール) を改善するために
基礎疾患の治療を怠りましょう。
運動習慣を継続的に取りましょう。
食生活を見直しましょう。

◆予約に関するお問い合わせ

JA長野厚生連 長野松代総合病院 エイジングケア科

TEL : 026-278-2031 (問い合わせ時間 15:00~17:00)

<検査に関する注意点>

- ※ 妊娠中は受診を控えてください。(妊娠中、出産後3ヶ月以内の方は検査数値が高く出る傾向があります。)
- ※ リウマチ、熱がある場合は、検査数値が高く出る可能性がございます。
- ※ 脂質異常症治療薬、抗血小板薬、降圧薬を服用されている方は、検査数値が低く出る可能性がございます。